

モニタリング結果報告書 (平成29年度)

1. 施設概要

施設名	大磯港		
所在地	大磯町大磯1398-18		
サイトURL	http://www.town.oiso.kanagawa.jp/sangyo/doro/1359443393477.html		
根拠条例	港湾の設置及び管理等に関する条例		
設置目的(設置時期)	港湾法に基づき、秩序ある整備と適正な運営を図るため(昭和48年)		
指定管理者名	大磯町		
指定期間	H26. 4. 1～H31. 3. 31	施設所管課	砂防海岸課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>当施設では、大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務を中心に、港湾の維持管理業務を着実に実施している。また、「開かれた港湾」に向け、大磯町や大磯町商工会と連携して大磯港を活用している。これらことから、港湾環境の適切な保全・運営に努めていると認められているため、今後も継続して業務に取り組まいたい。</p> <p>なお、利用状況がS評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がS評価となったため、3項目評価はS評価となった。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務を中心に、港湾の維持管理業務を着実に実施している。また、「開かれた港湾」に向け、大磯町や大磯町商工会と連携して大磯港を活用している。開かれた港湾の取組事業は前年度と同様に、引き続き実施し、町民や観光客に好評を得た。</p> <p>◆利用状況 利用者数は前年度より多く対前年度比で111.5%となり、S評価となった。H26年度から導入した利用料金制度(駐車場利用料金)により、指定管理者のインセンティブが向上し、サービスの向上から利用者の増大につながっている。</p> <p>◆利用者の満足度 アンケートを7月、9月、1月に実施し、回答人数は前年度とほぼ同数。しかし、関係機関と積極的に連携した様々な取り組みを実施した結果、上位2段階の回答割合が90.8%となり、S評価とした。</p> <p>◆収支状況 H26年度に導入した利用料金制度で指定管理者の収入となった駐車場利用料が、本年度は収入増となり、人件費の減に伴う支出の減となり、収支の比率が128.91%となったため、S評価となった。</p>	
3項目評価	<p>S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要</p> <p>※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう</p>
S	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	—
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	適宜	—
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容
		—

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務。 具体的には、荷さばき地等の公平中立な利用承認及び漁業者、骨材業者の複数の事業者間の利用調整など港湾施設の維持管理業務を行う。	○岸壁利用承認…344件 ○船舶給水施設利用承認…2件 ○荷さばき地利用承認…36件	月例報告も遅延なく提出されており、適切に業務が遂行されている。
災害や異常気象に備え、連絡体制の確立、施設の巡視・点検を行うとともに災害時に緊急物資受入港に指定された場合には、施設利用者への必要な指導等を行う。	日常的に各施設の巡視・点検を実施している。 防潮門扉の作動確認・清掃作業を毎月行っている。 台風等の高波や暴風で臨港道路に飛散した土砂等の除去作業を適宜行った。	日常的に施設の適正な維持管理に努めるとともに、災害時に備えた施設の機能確認も行っており、業務は適切に行われている。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
「開かれた港湾」に係る活動 大磯港を地域の産業及び観光の拠点として位置づけ、町民や観光客に親しまれる「開かれた港」づくりに向けて関係機関と連携した取組を進める。	大磯市…4月から3月までの来場者 47,084人（主催：大磯市実行委員会）なぎさの祭典…観覧者等 35,000人（主催：なぎさの祭典実行委員会）漁業体験イベント等…25組64人（主催：大磯港みなとまちづくり協議会）初日の出のための西防波堤開放…来場者750人 大磯港に関連した講演会の開催…受講者75人（主催：大磯港みなとまちづくり協議会）

5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
S	

	前々年度	前年度	平成29年度
利用者数※	89,129	87,285	97,300
対前年度比		97.9%	111.5%
目標値	-	-	-
目標達成率	目標値なし	-	-

目標値の設定根拠： —

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数により算出

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

駐車場の利用台数を利用状況の目安としているため

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	主たる利用者及びイベント実施時に来場する利用者を対象にアンケート調査を行う。（年2回）	アンケートを7月、9月、1月に実施した。大磯市等イベントが好評であり、昨年度同様に、満足寄りの回答が増加した。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 大磯港の利用に関する満足度はどのくらいですか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 361 / 394 = 91.6%

配布(サンプル)対象 イベント時の来場者、駐車場利用者、漁業関係者、骨材関係者、サーフィン利用者等

	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	99	229	23	10	361	・駐車場があつて利用しやすい等 ・トイレがもっと欲しい等
回答率	27.4%	63.4%	6.4%	2.8%		
前年度の回答数	117	211	30	13	371	
前年度回答率	31.5%	56.9%	8.1%	3.5%		
回答率の対前年度比	87.0%	111.5%	78.8%	79.1%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマ イナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々 年度	当初 予算	0	55,128	27	県収入証紙販売手数料	55,155	55,155	0	
	決算	0	67,007	19	県収入証紙販売手数料	67,026	59,176	7,850	113.27%
前 年度	当初 予算	0	55,700	27	県収入証紙販売手数料	55,727	55,727	0	
	決算	0	64,128	19	県収入証紙販売手数料	64,147	54,894	9,253	116.86%
29 年度	当初 予算	0	56,086	27	県収入証紙販売手数料	56,113	56,113	0	
	決算	0	72,758	20	県収入証紙販売手数料	72,778	56,455	16,323	128.91%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

29年度 / 13,478 前年度 / 13,092 前々年度 / 12,520

<備考>

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	0 件		
	件		
職員対応	0 件		
	件		
事業内容	0 件		
	件		
その他	0 件		
	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
該当なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。